

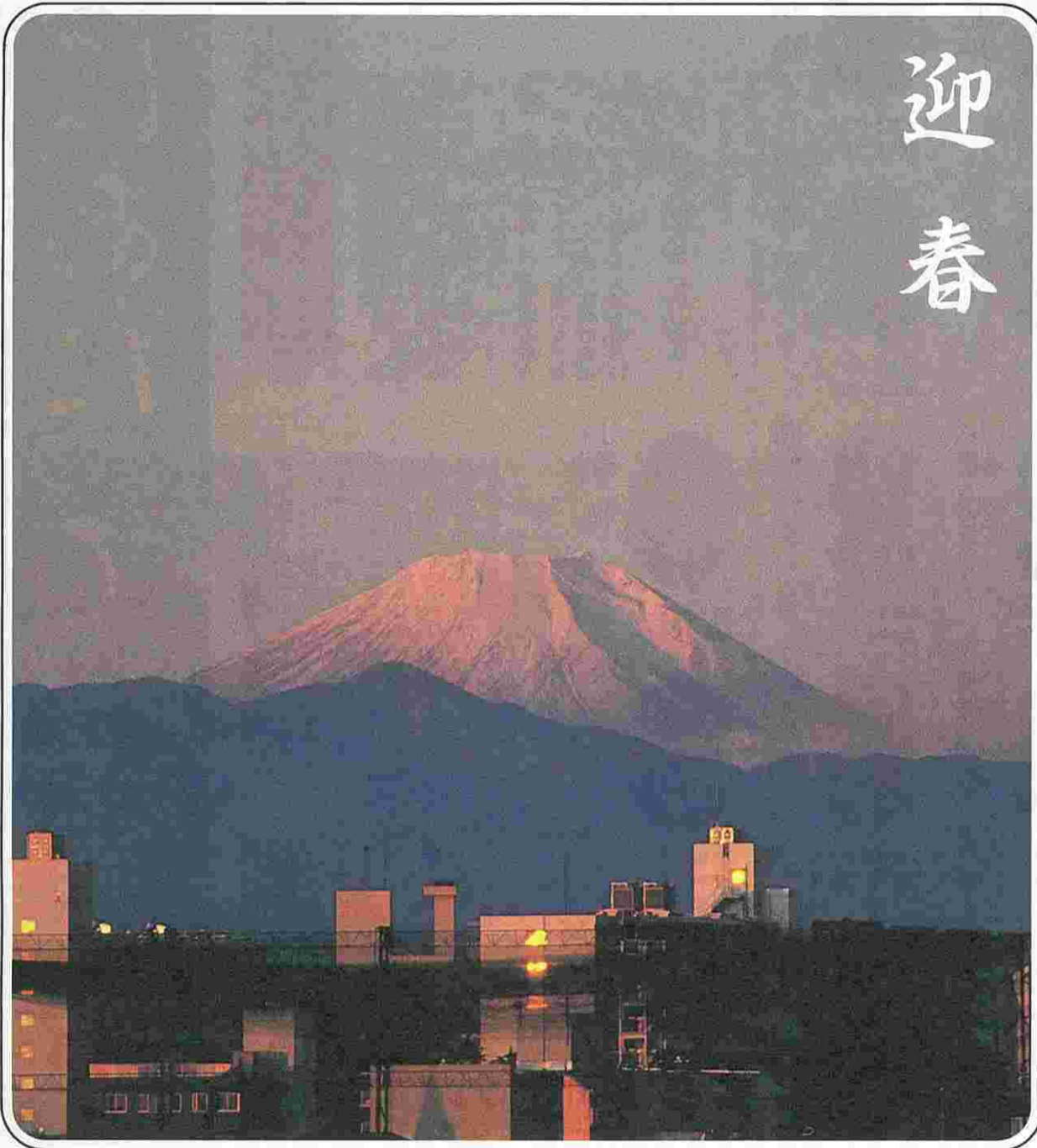
せたがや 区議会だより

No.143
1/1

第4回定例会の主な会議日程
11月4日 本会議 (代表質問)
5日 本会議 (一般質問)
11日 本会議 (議案の議決)
12日～26日 決算特別委員会
29日 本会議 (会派意見、議案の議決)

発行 平成6年1月1日 〒154 世田谷区世田谷4丁目21-27 世田谷区議会事務局 ☎(5432)1111

●この区議会だよりは再生紙を使用しています



迎春

新年を迎えて

世田谷区議会議長 宇田川 国一

あけましておめでとうございます。昨年、国政における政権交代や度重なる自然災害、戦後最悪と言われる米の不作など、正に激動の一年でした。また、ゼネコン汚職事件をめぐる地方自治体首長の不祥事が相次いだ年でもありました。

区でも、会議費にかかわる不祥事がありました。行政に携わる一人として、一層標を正し、区民の皆様の信頼を回復するため、清潔で公正な姿勢を貫きながら、区政の推進にあたる決意で新年を迎えました。

今年区では、将来の区政の指針となる新基本構想の策定作業が大詰めを迎えます。さらに、区で初めて建設する一般ファミリー層向けの区営住宅の完成、新しいタイプの区民農園「クラインガルテン」の開園、資源リサイクル施設の開設なども予定されておりあります。

私たちが世田谷をより住みよいまちにしていくためには、これらの施策を着実に推進していかねばなりません。長引く不況で、区財政を取り巻く状況には誠に厳しいものがありますが、区議会といたしましても、区民の皆様への期待に応え、豊かさを実感できるよう、全力を尽くしてまいります。

本年も、区民の皆様のご理解とご協力をお願い申し上げますとともに、皆様のご健勝とご多幸をお祈りいたします。新年のご挨拶といたします。

平成4年度決算を認定

第4回定例会開催

議決内容

議決された案件の概要をご紹介します。今回の定例会には、区長から19の案件が、議員からは意見書が提出され、すべて原案どおり可決されました。また、議員の懲罰が行われました。

●4年度各会計決算の認定 4件

- 一般会計
- 国民健康保険事業会計 (賛成多数)
- 老人保健医療会計 (賛成多数)
- 中学校給食費会計 (賛成多数)

●条例の新設 3件

- 区民農園条例 (全員賛成)
区民が野菜づくりなどに親しめる機会を増やすため、「砦クラインガルテン」(休憩施設を持った大規模な区民農園) (砦3丁目31-5) を設置する。あわせて、区民農園の種類を①ファミリー農園②クラインガルテン③学童・ふれあい農園の3種類とし、条例に規定する。
- レンタサイクルポート条例 (全員賛成)
レンタサイクル事業を実施するとともに、拠点となる桜上水南レンタサイクルポート(桜上水4丁目18-13)を設置する。

●条例の改正 5件 (全員賛成)

- 区長等の給料の特例条例 (賛成多数)
- 岡本福祉作業ホーム条例 (賛成多数)
- 高齢者在宅サービスセンター条例 (賛成多数)
- 自転車等放置防止条例 (賛成多数)
- 公園条例 (賛成多数)

名称	所在地
桜上水南	桜上水4丁目18-13
下高井戸南	松原3丁目27-30
千歳船橋南	桜丘2丁目22-1

- 教育委員任命の同意 1件 (全員賛成)
保坂 一郎 69歳(再任)

公職選挙法の規定により、議員の寄付行為や年賀状などのあいさつ状は禁止されています。

年頭にあたって

各会派の抱負

住所等は平成5年12月1日現在

自由民主党区議団

区民の皆様には、ご健勝のうちに新春をお迎えになられたこととお慶び申し上げます。

日頃から自由民主党世田谷区議団に心温まるご支援とご指導をいただき、区議団一同、深く感謝申し上げます。

東西の冷戦構造が終えんを告げ、21世紀に向かって新しい世界秩序が構築されようとしている今日、内外ともに大きなうねりが起きております。この時期に、私たち自由民主党は「世界の

中の日本」を政策の基本に据えて、努力してまいりましたが、昨年、政治不信という中で皆様のご期待に十分お応えできず、誠に申し訳ありませんでした。私たちは、強い反省の上に立って、

地域での生活に密着した諸問題を解決し、「住み慣れたまちで、心豊かな生活を」をテーマに、より良い社会の実現に向かって全力で当たる決意を新たにしております。さて、現在世田谷区では区の憲法と

もいえる新基本構想と、新基本計画の策定作業を進めています。本年はよい大詰めを迎えます。私たちの故郷世田谷をどのような姿で次代に引き継ぐか、極めて重要な時期にあります。

安全で快適な都市の創造に向けた道路整備の促進や小田急線の連続立体化、用途地域の見直しを始め、高齢化・少子化をふまえた福祉型社会の実現、国

際化・情報化への対応、また、地方分権や税制度を含む新たな制度改革、さらに、中小企業と区内産業の育成、教育文化の振興など、課題は山積しております。私たちは、これらの課題を一

つひとつ解決し、素晴らしい21世紀を迎えるため全身全霊を捧げる覚悟です。本年が、区民の皆様にとって良き年になりますようお祈り申し上げます。



五十畑 孝司

経堂1-11-4五十畑ビル501
☎3429-0238



石塚 一信

赤堤5-30-12
☎3322-4472



石井 徳成

砧7-1-7
☎3417-5003



荒木 義一

桜上水1-1-7-201
☎3302-7485



小谷 勝

梅丘1-10-14
☎3420-2338



大高 定左右

上馬4-20-8
☎3414-0622



内山 武次

上馬4-27-11
☎3422-1940



宇田川 国一

上馬2-18-12
☎3410-2838



土田 正人

代田6-18-9
☎3468-0457



近岡 秀輔

奥沢1-11-16
☎3720-4498



鈴木 昌二

玉川2-5-7
☎3709-3422



小畑 敏雄

成城4-19-7
☎3484-8848



新田 勝己

等々力5-25-16-202
☎5706-8487



南里 吉彦

桜2-10-27
☎3439-2881



中村 大吉

下馬1-33-2
☎3424-3217



内藤 義雄

世田谷1-23-15
☎3426-5151



土橋 賀

太子堂2-7-8
☎3421-7198



星谷 知久平

瀬田2-31-34
☎3700-0034



広島 文武

代沢1-29-30
☎3412-3044



平山 八郎

祖師谷5-3-2
☎3482-5700



原 秀吉

上野毛1-25-8
☎3703-2506



浜中 光揚

船橋4-28-15
☎3484-3314



山内 彰

池尻4-29-18
☎3411-1488



山口 昭

等々力2-26-11
☎3704-5060



宮田 玲人

羽根木2-5-23
☎3323-4909



三田 真一郎

深沢2-3-3
☎3703-5666



真鍋 欣之

粕谷2-4-8-202
☎3329-4812

日本社会党区議団

明けましておめでとうございます。皆様には、ご健勝で新年をお迎えのことと心からお慶び申し上げます。

◎昨年は、自民党政治に取って代わった細川連立政権が誕生し、新しい時代への船出が始まりました。本来、民主主義国家では、当たり前でべきことである政権交代を、38年ぶりに私たちの一票で実現でき、感激も一入でした。

私たちの一票が、政治を変える大きな力であることが実証されました。◎金丸元副総裁の脱税事件など、政治家とカネにかかわるスキャンダル、さらには、地方自治体の首長にまでまん延した公共工事にかかわる腐敗構造にメスを入れ、再発防止の対策が至上命題となっておりますが、当区においても、

私たちは現行指名競争入札制度の改善を強く求めてきたところで、税◎依然として続く景気低迷のなか、税

取の落ち込みで、区の財政運営は厳しさが予想されますが、だからといって、行政サービスの低下は許されません。

そのため、私たちは区民生活を守る立場から、目下建設中の粕谷特養ホームに続く第二、第三の特養ホームの建設促進、ホームヘルパーの増員や障害者の卒後対策、中小企業零細商工業の不況対策、区立住宅建設や地価対策、

さらには、小中学校の改築促進やゴミ減量対策、環境基本条例や消費者保護のPL法制定促進など、今年も、積極的な取り組みを強く求めていきます。

◎平和を願い、その平和の尊さを後世に伝えるため、年来の主張である平和資料館を是非実現させたいと思います。◎皆様の、どんな小さなお声にも耳を傾け、区政に反映するよう努力していきたいと存じますので、皆様のご支援をよろしくお祈り申し上げます。



斉藤 国男

池尻4-23-11
☎3413-5018



高橋 忍

上祖師谷4-2-1-421
☎3704-2528



西村 孝

上北沢1-24-5上北沢コーポ203
☎3329-4687

長期オール与党談合区政を改革する派

私どもの任務は、不祥事が続発する大場区政と支える自民から共産までの長期オール与党談合区政を打破すること、世田谷の「政官業」の汚職構造を破壊し、選挙が金や業者の力ではなく、政策と言論で争われるように改革することです。圧倒的多数の議会内外の守旧派との戦績は、新聞にも報道されており、今年には正に正念場、千万人といえども吾往かんで頑張ります。



下条 忠雄

千歳台2-14-15
☎3482-0033



公明党区議団

新年おめでとうございます。今、地方自治体は大きな「転換期」を迎えています。

昨年、戦後38年間続いた自民党政権が倒れ、細川内閣が誕生しましたが、首相を含め閣僚の4人までが自治体の長の経験者です。政治改革をテーマに登場した細川内閣の次のステップは「地方分権」であり、政治システムの具体的な変革であります。

私たち公明党区議団はここ数年、「地域のことは地域の自治体に」と、世田谷区が「身近な政府」として機能するよう行政システムの確立を強く叫んでまいりました。

昨年は、私たちの年来の主張でありましたファミリー層向け住宅の実現や初の区立特別養護老人ホームの建設着手、環境基本条例の具体的検討など、大きな展開はありましたが、これらの

重要課題は国の権限を大幅に地方自治体に移すという「地方分権」によって、量的、質的にもさらに進展していくと考えております。

また一方で、地方でのゼネコン汚染に見られる腐敗に対し、国民の厳しい目がすべての地方自治体に注がれていることも事実です。世田谷区にあっては、幹部職員による会議費支出の虚偽記載など、問題は少なくありません。

昨年9、11月の本会議等で、我が党は議会改革を含む自治体改革を強く主張しました。そして、とりあえず、昨年暮れ、議会制度等検討委員会を設置し、自治体改革のスタートを切りました。

「地方分権」への国の取り組みを期待する以上、地方自治体自ら厳しい目で自身を見つめ直し、改革することが、真の住民福祉確立への重要な活動であると確信し、全力で頑張ります。

Portrait grid for the Komei Party district council members, including names like 小口 義晴, 上地 良昌, 市川 康憲, etc.

日本共産党区議団

旧年中は、皆様からのご支援をいただき、ありがとうございました。

昨年は、中小企業向け融資制度の拡充、乳幼児医療費無料化の拡大、区立住宅建設など成果をあげてきました。一方、国民健康保険料の値上げなどにはきつぱりと反対を貫きました。

区の会議費の不正支出は、区政のあり方が問われる問題として、料亭政治の撤廃を求めました。

日本共産党は、「住民こそ主人公」の立場を貫き、平和と民主主義の発展、区民生活を守るため、今年も力いっぱいがんばります。

日本共産党はお約束します。*小選挙区制反対、平和と民主主義のために全力をあげます。*ゼネコン疑惑の国会での徹底説明、

企業団体の献金の禁止を実現します。*清潔・公正、区民の声が活かされる区政を進めます。

*消費税の税率引き上げを許さず、廃止をめざします。*入札制度の改善、中小企業への公共事業の発注を進めます。

*固定資産税・相続税の減税、公共住宅の大量建設と家賃補助制度の拡充で住み続けられる世田谷にします。

*特養ホーム、デイホーム、生活寮の増設、ホームヘルパーの増員など、高齢者・障害者の福祉を拡充します。

*ゼロ歳児保育の充実、子どものアレルギー対策を拡充します。*学校図書館に司書を配置します。*国立大蔵病院 都立母子保健院を存続し、充実を図ります。

*ゴミの減量、リサイクルを進め、駒沢公園の清掃工場建設は再検討させます。*小田急線の地下化実現に奮闘します。

Portrait grid for the Japanese Communist Party district council members, including names like 田沼 繁夫, 村田 義則, 山崎 治茂, etc.

世田谷行革110番

この不況のさなかに前代未聞の幹部職員による飲食費の横領事件が発覚。民間ではとても正月気分になれない時だけに許せない。今後税金を食い物にする役人の排除と、20年にも渡る大場区政の宴会体質を糾弾し続けます。

ところで今回の不正事件も少数会派の調査で発覚。組織政党は政策がどうのこうのと言う前に区政のチェックを行動で示せ。議員は評論家ではない。

Portrait of 大庭 正明 (Ohtera Masahiro) with contact information.

生活者ネットワーク区議団

明けましておめでとうございます。昨年は政権交代、次々と暴かれる政治腐敗と政治が世間を騒がせて来ましたが、しかし、政治改革にも、消費税アップを含む税制問題や米の緊急輸入に象徴する農のあり方などの重要政治課題に生活者である私たちの願いは生かされていません。

今こそ市民が政治を自分の問題としてとらえ、市民の力で政治を変えていかなければなりません。生活者ネットワークは昨年の6月議会より交渉会派として、議会運営に参加し代表質問をするようになりました。

皆様の声を反映し、増えた時間を有効に議会に発言してまいります。昨年の区政の場で発言した主なものは、女性政策や基本構想、基本計画へ向けての提言、食品安全施策、地域福祉計画での配食、給食サービスの方向性、リサイクル事業確立のためのストック

ヤードの確保と再生紙トイレトベーパー等の利用促進、子どもの人権を守る教育オンブズマン制度の導入、障害者も安心して住める福祉のまちづくり条例制定促進、大学を生かした街づくり等、市民の調査に基づいた提案、提言です。これらは今年も取り組むべき課題です。この外、禁煙、分煙の推進、生徒数減少の中の学校改築整備計画、住宅政策等も取り上げ、人と人が支え合う街、緑豊かな世田谷の実現を皆様の協力を得ながら提案してまいりました。

今、政治改革の中でミニ政党の存在が埋没しようとしています。生活者ネットワークはより多くの市民の意見を反映し、これからの市民自治を広げるために活動してまいります。今年は、市民の側に立つ環境基本条例の制定に向けて努力してまいります。

民社党・無所属クラス

明けましておめでとうございます。長引く不況のなかでの年明けとなりましたが、今年こそ景気回復を実現させ、活況を取り戻さなければなりません。政治の分野では、昨年の総選挙を通じて、自民党の1党支配と55年体制を打破することに成功するとともに、腐敗しきった政・官・業の癒着構造にも

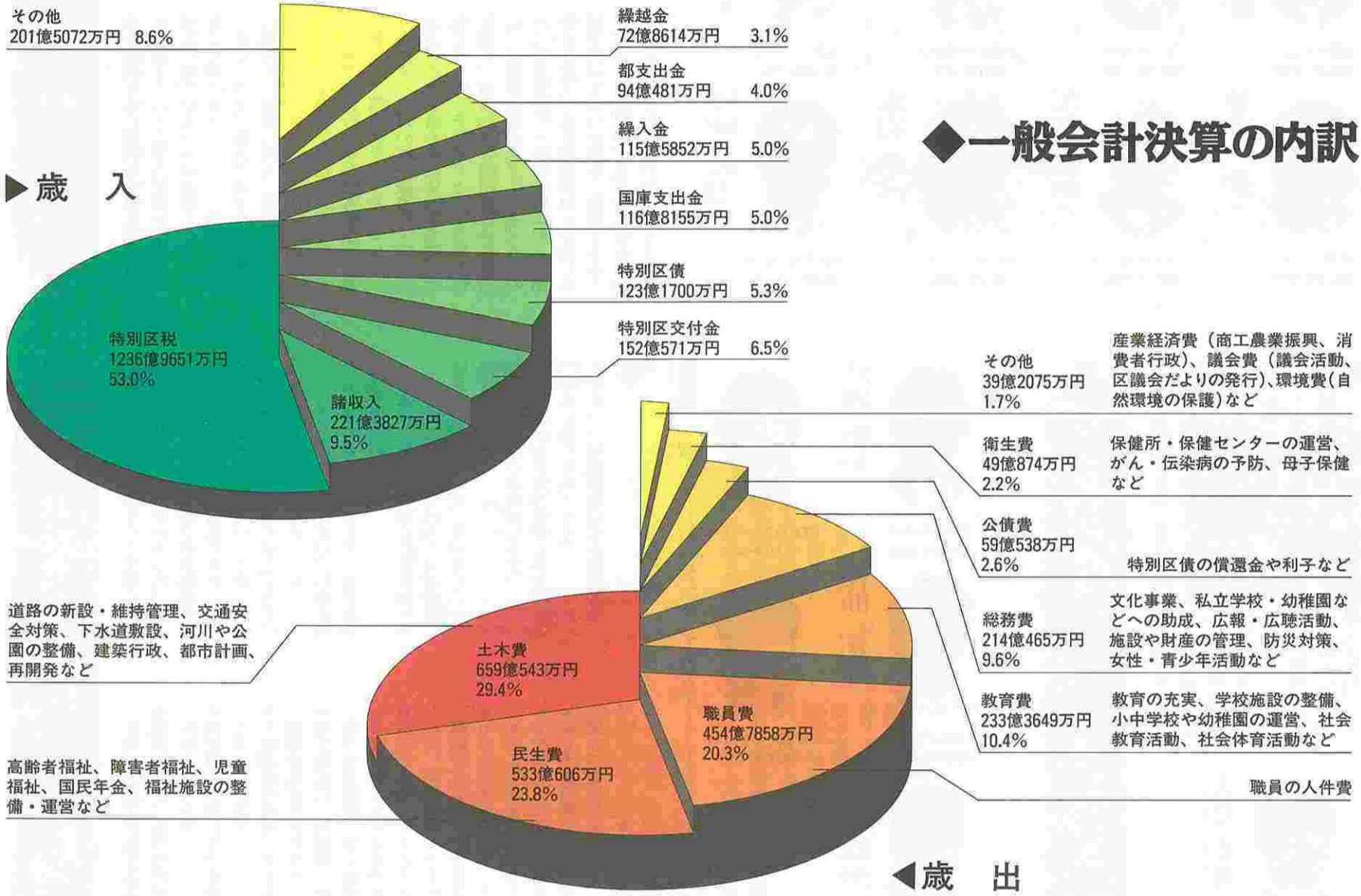
メスが入り、その実態が国民の前に赤裸々に示されました。不況も政治腐敗ももうたくさんです。世界も大きな様変わりを見せております。激しく動く国際社会にあっても誤ることのない確固とした政治を築いてゆくことを急務です。

世田谷区政も本格的な高齢社会の到来に堪え得る施策の確立を急ぎ、お年寄りや子どもたち、力の弱い人も安心して暮らせる世田谷づくりをめざしてまいります。今後ともご指導ください。

Portrait grid for the Minshu Party and Independent Class members, including names like 東 まさこ, 丸山 孝夫, etc.

平成4年度 決算のあらまし

総額約三〇〇〇億円の平成4年度の各会計決算が認定されました。決算の審議は、区の事業が計画(予算)どおりに行われたか、また、区民生活の向上に役立ったかをチェックするとともに、その成果をふまえて、今後の区政の進め方を考えていくという重要な役割を持っています。各会計の決算額は下表のとおりです。一般会計については、歳入・歳出決算の内訳をグラフで示してあります。決算の認定にあたっては、自民党14名、公明党6名、共産党3名、社会党2名、生活者ネットワーク2名、民社党・無所属クラブ1名、長期オール与党談合区政を改革する派1名、世田谷行革10番1名の計30名で構成する「決算特別委員会」を設置し、8日間にわたって、区政の様々な分野ごとに慎重な審議を行いました。審議の主な内容は次のページに、決算に対する各会派の意見は6・7ページに掲載してあります。



平成4年度各会計決算額

	歳入決算額	対前年度比 伸び率(%)	歳出決算額	対前年度比 伸び率(%)	差 額
一 般 会 計	2334億3923万円	5.3%	2241億6608万円	4.6%	92億7315万円
国民健康保険事業会計	335億2088万円	6.2%	329億9833万円	5.5%	5億2255万円
老人保健医療会計	393億8576万円	5.9%	393億8576万円	5.9%	0円
中学校給食費会計	5億9279万円	-4.2%	5億8930万円	-4.1%	349万円
計	3069億3866万円	5.5%	2971億3947万円	4.8%	97億9919万円

区長の区議会招集 あいさつ(要旨)

区民福祉の充実に向け、効率的な財政運営を推進。地方自治体での不祥事が相次ぎ、行政への信頼が大きく揺らいでいます。こうした矢先、当区でも会議費の不正使途が判明しました。皆様に深くお詫びを申し上げるとともに、二度と区政への信頼を損なうことのないよう、清潔公正かつ区民本位の区政の推進に全力を傾けてまいります。

新基本構想の策定については、この度、今までの検討内容をまとめた「たたき台」を作成しました。今後、さらに審議を進め、早い時期に素案を作成したいと考えております。また、都区制度改革に欠かせない清掃事業の移管が、円滑に行われるよう、今後とも努力してまいります。

本格的な高齢社会に備え、区内では12番目となる上馬高齢者在宅サービスセンターが完成しました。施設は高齢者をはじめ、地域の人も利用できる集会施設を充実させています。6年4月の開設に向けて準備を進めております。

世田谷の中心の街である下北沢、三軒茶屋、二子玉川の都市基盤整備を進めています。三軒茶屋では、再開発ビルと新玉川線の駅を結ぶ地下道の工事に着手しました。二子玉川では、「みずとみどりの国際交流都市」をめざし、再開発の早期着手に努めます。下北沢については、小田急線立体化事業にあわせて周辺まちづくりを進めていきます。また、環8への新交通システムの導入にも力を注ぎます。住宅施策では、借り上げ住宅である「せたがやの家」の入居者が決定しました。今後とも、住宅施策の充実に努めます。

4年度は、景気の落ち込みで、区財政の根幹である特別区民税が大幅な減収となりましたが、限られた財源の効率的な運用に努めてまいりました。今後、計画事業を着実に推進し、区民福祉の向上に全力を注いでまいります。

決算特別委員会での

主な質問・要望事項

8日間にわたり決算特別委員会で審議した質問や要望事項を分野別、会派別にお伝えします。

企画総務領域

- 自由民主党
 - 会議費に係る不祥事への厳正な対応
 - 新基本構想策定への取り組み(的確な将来予測、議会意見の反映など)
 - 入札制度の見直し(透明性・競争性の確保、区内業者育成への配慮)
 - 談合疑惑に対する厳格な対応
 - 都区制度改革の早期実現
 - 効率的な行政運営と財源の確保
 - 友好の森建設での財政負担の軽減
 - 費用と効果を考えたO.A化の推進
- 公明党
 - 不祥事の再発防止に向けた区政改革
 - 入札制度の改善(制限付き一般競争入札の導入、区内業者育成への配慮)
 - 厳しい状況下での財政運営の見直し
 - 第三セクターの見直しと活性化
 - 良質な職員住宅の十分な確保
- 日本共産党
 - 会議費の抜本的な見直し
 - 第三セクターへの議会意見の反映
 - 区民の生涯学習活動への支援拡大
 - 区民参加による文学館の運営
- 日本社会党
 - 不祥事再発防止への強力な取り組み
 - 健全な財政運営の維持
 - 平和資料館の早期建設
 - 生活者ネットワーク
 - 公金支出での悪しき慣行の排除
 - 平和資料室の早期設置
 - 収益に配慮した第三セクターの運営

区民生活領域

- 民社党・無所属クラブ
 - 区内在住外国人との交流促進
 - 市民大学の拡充
 - 長期オール与党談合区政を改革する派
 - 慰労色の強い付属機関の視察の廃止
 - 世田谷行革110番
 - 会議費を不正使用した職員の告発
 - 本当に意味のある基本構想の策定
- 自由民主党
 - ゴミ減量に向けた積極的な取り組み
 - 総合支所と本庁との連携強化
 - 出張所の機能の拡充
 - 地区会館の葬祭利用の促進
 - 防災対策の充実
 - 職員の応急救護技術の向上
 - 谷沢川の治水対策の強化
 - 緑被率向上に向けた施策の推進
 - 雨水地下浸透事業の拡充
 - 区内商業の振興
- 公明党
 - リサイクル型社会の実現
 - 商店街の活性化(ショッピングプロムナードの拡大、店舗の斡旋など)
 - 地区会館の葬祭利用の拡大
 - 区民施設の職員の窓口対応改善
 - きめ細かな防災マップの作成
- 日本共産党
 - ゴミ問題への強力な取り組み
 - 青少年向け施設の増設
 - 雨水地下浸透設備の普及拡大
 - 食品の安全性確保への取り組み
 - 日本社会党
 - 保養所・指定保養施設の拡充
 - 雨水地下浸透設備のPRの強化
 - 消費者保護に向けた施策の展開

福祉保健領域

- 生活者ネットワーク
 - 全庁をあげたりサイクル施策の推進
 - 出張所の職員の意識啓発
 - 石けんプラントの積極的な活用
 - 民社党・無所属クラブ
 - ゴミの減量に向けた区民の意識啓発
 - 総合支所ごとの花展覧会の開催
 - 長期オール与党談合区政を改革する派
 - 町会・自治会への酒食の接待の中止
 - 世田谷行革110番
 - 会議費不正支出への厳正な対処(事実の徹底究明、当事者の刑事告発)
- 自由民主党
 - 福祉・保健の連携強化
 - 特別養護老人ホームの整備促進
 - 福祉マンパワーの十分な確保
 - 高齢者住宅の供給拡大(家賃助成の拡充、空きマンションの活用など)
 - 骨密度測定の実施
 - 老人クラブが行う福祉活動への支援
 - シルバー資金融資制度の利用者拡大
 - 子育て相談・緊急一時保育の充実
- 公明党
 - 高齢者福祉の充実(配食サービスの拡大、ホームヘルパーの増員、家賃助成の充実、特養ホームの増設など)
 - 0歳児保育の定員の拡大
 - 福祉タクシー券の拡充
 - 医療マップの充実
 - 日本共産党
 - 保育行政の一層の充実
 - 児童クラブへの希望者全員の入所
 - 看護婦確保に向けた家賃助成の充実
 - 国立大蔵病院の存続への働きかけ

都市整備領域

- 日本社会党
 - 福祉施設でのMRSA予防策の実施
 - 学童クラブの入所待機者の早期解消
 - 障害者用公衆トイレの増設
 - 生活者ネットワーク
 - 福祉タクシー券の増額
 - 在宅サービスセンター事業の充実
 - 高齢者世帯への火災報知機の普及
 - 民社党・無所属クラブ
 - 老人保健施設の建設
 - 長期オール与党談合区政を改革する派
 - 地域医療存続の大蔵病院改築促進
 - 自由民主党
 - 交通安全対策の充実(交通安全都市宣言の実施、隅きりの整備など)
 - 道路整備の積極的な推進
 - 地域の実情に合った用途地域の指定
 - 環8新交通システムの早期導入
 - バス路線網の整備
 - 実現性の高い都市計画の見直し
 - ミニ区画整理事業の導入
 - 準工業地域における工業の保全
 - 風致地区内の建築確認事務の区移管
 - 公明党
 - 地価監視制度緩和への慎重な対応
 - 都営住宅の移管促進
 - 三軒茶屋再開発での地元への配慮
 - 祖師谷大蔵駅南地区再開発の推進
 - 環8新交通システムの実現
 - 道路の愛称名の早期決定
 - 日本共産党
 - 住宅施策の積極的な推進
 - 都立祖師谷公園の拡張計画の見直し
 - 下高井戸駅新駅舎の改良
 - 区役所敷地内への公衆トイレの設置
 - 日本社会党
 - 放置自転車対策の強力な推進
 - バス路線網の充実
 - 用賀インター入口の歩道橋の改善
 - 生活者ネットワーク
 - 放置自転車対策の強化
 - 小緑地・児童遊園の整備促進
 - きめ細かな道路点検の実施
 - 長期オール与党談合区政を改革する派
 - 都立祖師谷公園の拡張計画の中止

文教領域

- 世田谷行革110番
 - 当区での用途規制緩和への考え方
- 自由民主党
 - 教育予算の十分な確保
 - 学校のオープンスペースの有効活用
 - 学校開放を前提とした校舎の改築
 - ポロ市の振興(無形文化財への指定、開催時のトイレの十分な確保)
 - スポーツまつりでの武道競技の継続
 - 野毛大塚古墳への社会科見学の拡大
 - 駅の近くへのスポーツ施設設置
 - 総合支所ごとの地域体育館の建設
 - 世田谷へのJリーグの誘致
- 公明党
 - 学校での環境教育の促進
- 児童生徒のボランティア精神の育成
- きめ細かな進路指導
- 男性教員の計画的な採用
- 学校図書館・保健室の充実
- 二子玉川緑地運動場の整備促進
- 日本共産党
 - 学校図書館への司書の配置
 - 小学校への学童クラブの設置
 - 校舎修繕費の積極的な確保
 - 小学校体育館の重畳化
 - 日本社会党
 - 小学校でのパソコン教育の推進
 - 教育センターでの教員研修の拡充
 - 児童生徒の指導要録の全面開示
 - 生活者ネットワーク
 - 社会科見学としての区議会の傍聴
 - 川村村移動教室での菜の花の栽培
 - 研究校の児童生徒の負担の軽減
 - 長期オール与党談合区政を改革する派
 - 違法な古民家解体工事契約の是正

広報課会議費問題に関する区長の発言

広報課会議費が事実と相違した名目で支出されていた問題で、区長は、決算特別委員会の補充質疑の冒頭に、次のような陳謝の発言を行いました。

決算議会という重要な時期に、会議費の問題が発生したことを深くおわびいたします。問題に対する厳しい姿勢を明らかにするため、当時の広報課長

の懲戒免職や区長をはじめ特別職等の減給などの処分をすることにしました。今回の問題により、区政の実績に傷がつくことがあっては誠に残念です。これを機に深く反省し、従来の慣習、慣行による事務事業と執行体制の抜本的な見直しを図り、徹底した区政改革を進める決意です。



砧ファミリーパークで

平成4年度決算に対する

会派意見のあらまし

最終日の本会議で、8人の議員が各会派を代表して、平成4年度各会計決算に対する意見を発表しました。その要旨をお伝えします。



区政への信頼回復に 全庁をあげて取り組み

自由民主党

(賛成意見)

会議費の不祥事は、区民に不信感を与えた。区長をはじめ全職員は、区政が血税で運営されていることを改めて認識するとともに、原因の徹底した究明、庁内のチェック体制の強化に取り

組め。職員の士気が低下している。職員相互の不信感を招き、区政が停滞することのないよう、活発な議論が行える良好な職場環境を整備せよ。厳しい財政状況が続く一方で、高齢

社会への対応など今後も行政需要は増大していくと予測される。より効率的な行政運営を心がけよ。文学館など大規模施設の維持運営経費が、大きな財政負担とならないよう留意せよ。新基本構想は、将来の社会情勢の変化を先取りして策定に取り組め。資源ゴミの再利用を促進するため、回収拠点の増設やリサイクル施設の建設、回収業者の育成に力を注げ。清掃事業の受け入れ体制も整備せよ。不況に苦しむ中小企業を支援するため、融資斡旋制度の拡充や商店街の復興、産業交流センターの建設に努めよ。高齢者福祉では、不足しているマンパワの確保に積極的に取り組み。ふれあい公社の事業も一層充実せよ。特



区長は不転の決意で 区政改革を断行せよ

公明党

(賛成意見)

別養護老人ホームが平成7年に確実に開設できるよう、専門職員の確保や医療機関との連携強化に努めよ。安全で快適な都市の実現には、基盤整備が不可欠だ。街の骨格となる道路整備に全力を注げ。特に、西部地域は、地区計画などを活用して推進せよ。用途地域の見直しでは、土地の有効利用に十分配慮せよ。バス路線網の整備、環8新交通システムの導入、小田急線立体化の早期実現、ミニ区画整理事業の導入も図れ。区内で交通事故が多発している。交通安全都市宣言を行え。次代を担う子どもたちが健やかに成長し、豊かな個性と能力を発揮できるように、学校教育を充実させよ。学校開放の促進とスポーツ施設の増設も図れ。

広報課会議費の不祥事は非常に遺憾である。区民の信頼を回復するためには、庁内に活力と緊張感を取り戻すことが何よりも必要だ。区議会では、議会運営の見直しなどに取り組み決意を固めた。区も、区長を先頭に全職員が一丸となって、古い慣例の改善など、区政改革に全力で取り組み。区の財政状況は大変厳しい。来年度予算は、区民生活に直結する事業に最優先で配分するとともに、会議費の大幅な削減など、無駄のない効率的な編成に努めよ。財政の硬直化を招く区債の発行は慎重に行え。ファミリー層向け住宅の供給を拡大するため、「せたがやの家」システムを積極的に活用せよ。都営住宅の移管促進など、低所得者層への住宅確保も図れ。また、高齢者住み替え家賃助成制度の条件を緩和せよ。高齢者福祉では、特別養護老人ホームの建設促進に全力をあげよ。福祉・

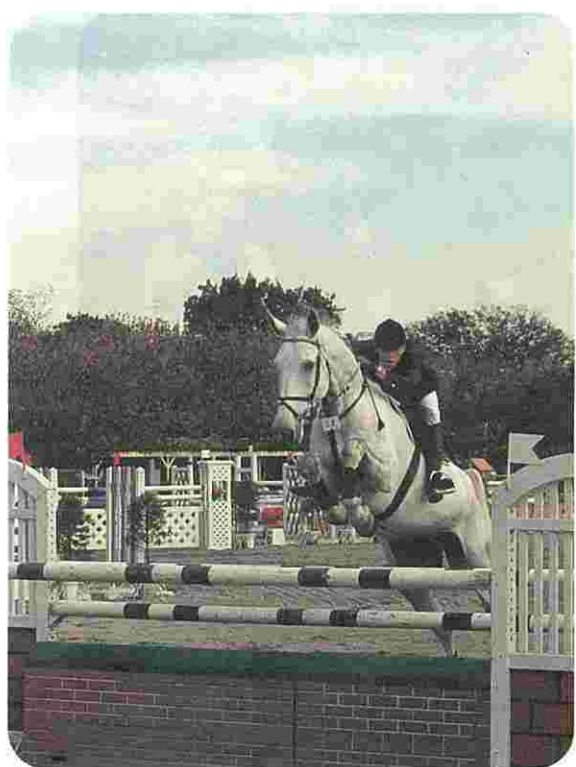
保健・医療の連携を強化し、在宅福祉の充実を図れ。高齢者総合相談窓口も開設せよ。また、障害者も安心して住める街づくりや、都市型福祉工場の建設、骨粗しょう症を予防するための骨密度測定機の導入に積極的に取り組み。環境基本条例を一日も早く制定せよ。都区の役割を明確にし、地域性を生かしたきめ細かなリサイクル事業に全力で取り組み。平成7年4月の清掃事業の移管を実現するため、強い決意と姿勢で都との交渉に臨め。美しい街並みを整備するため、電線の地中化促進や屋外広告物の規制強化に早急に取り組み。環8への新交通システムの早期導入、南北交通問題を解消するためのバス路線網の整備に努めよ。また、放置自転車対策や交通安全対策にも力を入れよ。第三セクター活性化方針の策定にあたっては、行政との役割分担や議会のチェック機能を明確にせよ。



清潔・公正な 区政の原点に立ち返れ

日本共産党

(一般会計には反対、その他の会計には賛成する意見)



馬事公苑で

戦後最大の不況で税金の支払いにも苦慮している区民がいるなど、区民生活は大変苦しい状況だ。こうしたなかで起きた広報課会議費の不祥事は、区民の区政に対する信頼を著しく裏切るものである。税金を虚偽の名目で支出し、料亭などでの飲食に費やしていたことは、どのような理由があっても絶対に許されるものではない。区は、事実を徹底的に究明し、全容を区民の前に明らかにせよ。この事件を契機に、1億2千万円にも及ぶ会議費の総点検を行え。議会に対し、審議に必要な資料が提出されなかったことも遺憾だ。区長は、区民本位の区政運営という基本姿勢に立ち返り、清潔、公正で民主的な行政を一層推進せよ。ゼネコン汚職が地方自治体にまで及んでいる。公共工事の適正な執行、入札制度の改善に努力せよ。福祉施策の充実では、住民の意見を十分取り入れて、老人保健福祉計画を策定せよ。用地が確保されている特別

養護老人ホーム、デイホームなどは、早急に建設に着手せよ。高齢者、障害者の住宅改修費助成制度は、費用の全額援助の実施など根本的に見直せ。区民要望の強い産休明け保育の実施に取り組み。また、地域医療を後退させないよう、国立大蔵病院、都立母子保健院の存続、充実を国や都へ積極的に働きかけよ。低所得者層向け住宅を十分確保せよ。「せたがやの家」システムを積極的に活用し、住宅供給の拡大を図れ。また、福祉・保健マンパワーを確保するためにも、病院の看護婦を住み替え家賃助成制度の対象に加えよ。学校図書館の充実に向け、司書を各校へ早急に配置せよ。区民の様々な学習意欲に応えるため、学習やスポーツなど、社会教育活動の場と機会の拡大に取り組み。砧地域に社会教育課分室を一日も早く設置せよ。



厳しい財政状況でも 行政水準を低下させるな

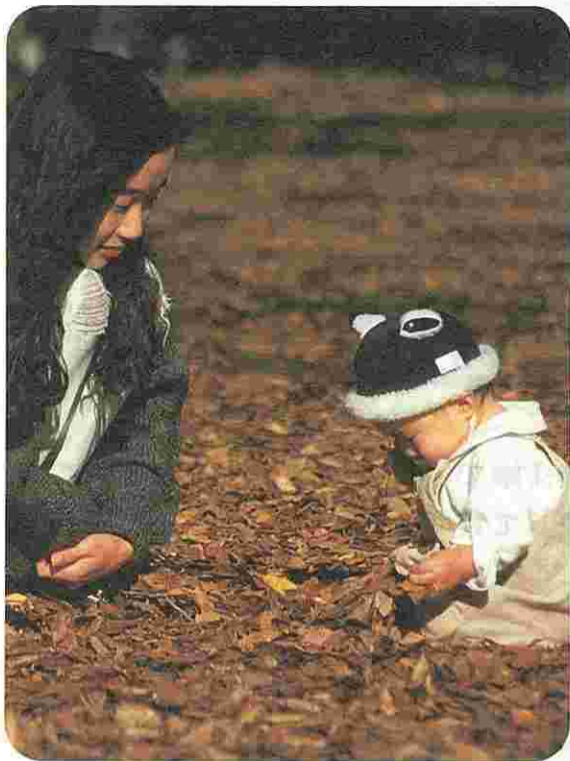
（賛成意見）

会議費の不祥事での文書偽造まがいの行為は、区民の信頼を著しく失うものであり、たとえ会合が正当なものであると認められない。各課でのチェック機能の強化やオンブズマン制度の導入など、再発防止策を早急に講じよ。また、サービス公社のゴルフ会員権購入は、税金の無駄遣いと区民に誤解されかねない。資金の用途には十分注意せよ。

景気の低迷で財政状況が大変厳しいが、区民サービスを低下させてはならない。予定した歳入を確保するため、区民税の滞納の解消に努めよ。

地域行政制度により、区民に身近な区政を推進してきたことを評価する。今後は、さらに地域特性を生かしたまちづくりを展開できるよう、総合支所の権限と機能を強化せよ。

多様化している高齢者福祉ニーズに応えるには、マンパワーの確保が不可欠だ。職員の処遇改善やパートタイム制の導入による福祉職場への就業促進



芦花公園で

など、積極的な対策を講じよ。学童クラブへの希望者が多い。施設を増設するなど、全員入所できるように努力せよ。また、障害者施設を計画的に整備するとともに、就労の場の拡大に力を注げ。民間駐輪場の重層化を働きかけられるなど、放置自転車対策に強力に取り組め。地価監視制度の緩和は、地価の再高騰を招く危険性が極めて高い。区長は、反対の意思を都に強く表明せよ。

大災害の発生時には、区民がパニックに陥るのを防がなければならない。情報を正確に伝達するため、防災無線塔の整備促進に取り組め。電気やガス、水道などの早期復旧体制も確立せよ。特に、学校や福祉施設などには十分な防災対策を立てよ。

この外、平和資料館の早期建設、大気汚染対策の強化、成人病・がん検診の充実、住宅供給の拡大、ゆとりある教育の実現など、山積する課題の解決に全力で取り組め。



安心して暮らせる やさしいまちの実現を

（賛成意見）

粕谷の特養ホームの建設着工や乳幼児医療費の助成、住宅供給の拡大など、区民福祉の向上への努力を評価する。

景気の回復が遅れ、今後も厳しい財政運営を強いられる。財源を確保するため、交付金や補助金の増額などを国や都に強力に求めよ。事業は、優先性を考慮して計画的に推進せよ。安全な道路の整備には、特に力を注げ。また、文学館などの大規模施設の維持管理に、多額の費用がかかる。区の負担を軽減するため、運営にあたる第三セクターの事業展開には創意工夫せよ。

多様な福祉ニーズに応えるため、特別養護老人ホームやデイホームの建設、0歳児保育の拡充、学童クラブの増設

不祥事で失墜した区民の信頼を回復するため、区民への責任感と奉仕の精神に満ちた区政運営に全力をあげよ。区民が実行委員となって行われる事業では、委員としての自覚に欠ける人が多い。もっと責任感を持つよう促せ。ゴミの減量に向け、区民の意識啓発に努めるとともに、事業者や消費者と連携した対策を講じよ。

都区制度改革実現後に税金がどうなるのかを分かりやすくPRせよ。環8



区民と一体となった ゴミ減量運動を展開せよ

（賛成意見）

食料品の輸入が増えている。消費者に食品の安全性に関する確かな情報を提供せよ。また、廃食油を利用する石けんプラントの積極的な活用を図れ。

戦争の悲惨さを後世に伝えるため、学校の空き教室などを利用して、平和資料室の早期設置に努めよ。

生活者ネットワーク

などに積極的に取り組め。

地域特性を生かしたまちづくりを進める地域行政制度が、十分機能していない。支所や出張所の職員は街に出て、地域の実情や住民の声をきめ細かく把握し、積極的に施策に反映させよ。

清掃事業の区への移管を見据え、ゴミ減量をめざしたりサイクル行政に取り組むことが急務だ。都に必要な財源を求め、ストックヤードの整備促進に努めよ。遅れているモデル地区の拡大にも全力で取り組め。また、リサイクルへの区民の関心をさらに高めるため、空き缶や牛乳パックなどの回収ポストを増設せよ。

食料品の輸入が増えている。消費者に食品の安全性に関する確かな情報を提供せよ。また、廃食油を利用する石けんプラントの積極的な活用を図れ。

戦争の悲惨さを後世に伝えるため、学校の空き教室などを利用して、平和資料室の早期設置に努めよ。

新交通システムの早期実現にも努めよ。在宅福祉を充実するため、老人保健施設の利用に努めよ。小学校を活用した高齢者給食サービスも実施せよ。緑を保全する観点から、土地をさらに地になくても相続税の物納ができるよう、国に強く働きかけよ。また、花展覧会は総合支所ごとに開催せよ。国際交流の担当部署を強化し、区民と区内在住外国人との交流を支援せよ。また、アジア諸国との親善も深めよ。



決算特別委員会

区長は不祥事の責任をとれ

（反対意見）

長期オール与党談合区政を改革する派

区は財政見直しを誤ってリストラをせず、議会は旧態依然の利益誘導の質問ばかりだ。成果のない海外視察はやめよ。左翼系が主張する平和資料館は必要ない。文学館の覚書、契約業者の古民家工事丸投げは共に違法だ。特養

ホームの談合は徹底究明せよ。祖師谷公園拡張計画は変更し、地域医療存続の大蔵病院改革は推進せよ。今回の不祥事で、も早区民の信頼回復は不可能だ。大場区長は政治家として決断せよ。

公金の不正支出は許さない

（反対意見）

世田谷行革110番

広報課会議費の不祥事で、関係者の処分だけで事件を終りにしようとする区長の姿勢に不満。平成4年度も虚偽名目の支出が判明しており、旅費にも不正の疑いがある。このような内容を含む決算には信頼が置けず反対する。

また、厳しい財政下では、歳出をできるだけ削ることが必要だ。会議費、旅費の節減はもちろん、役職やポストも大胆に整理せよ。サービス公社など、第三セクターの統廃合を行え。

代表質問

初日の本会議で、5人の議員がそれぞれの会派を代表して質問を行いました。その要旨をお伝えします。

自由民主党



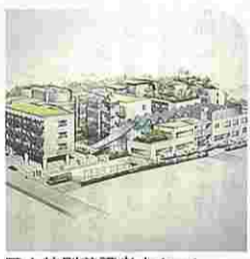
上馬デイ・ホーム

堅実な財政計画のもとで 新基本構想を策定せよ

質問 会議費の不正使途を二度と起こさないよう、適正な区政運営に努め、区民の信頼を回復することを強く要望する。世田谷の将来像を描く新基本構想の策定にあたっては、まず、今後の厳しい財政状況をふまえ、事務事業を徹底的に見直し、計画される施策は重要性、緊急性を勘案し、優先順位をつけよ。財政の硬直化を防ぐため、施設建設は維持経費の負担も十分考えよ。また、高齢者福祉は、在宅サービスを中心に、寝たきり防止策を展開するとともに、福祉と保健の連携強化も図れ。

区長 助役 事務事業や執行体制、職員の意識の改革を進める。優先度の高い事業から重点的に推進していきたい。高齢者や介護する家族の支援策の拡充を図る。組織改正を考えている。
質問 用途地域の見直しでは、土地を有効に活用したいという区民の切実な要望に応え、規制の緩和を図れ。また、今回の見直しを契機として、道路の整備に積極的に取り組め。産業基盤を強化していくため、商・工業系の用途指定にも十分配慮せよ。
助役 優良な住宅の供給や都市基盤の整備が図られるよう、指定を考えていきたい。土地利用の実態を考慮しながら検討していく。
質問 入札に絡む汚職はあつてはならない。指名競争入札を、透明性や競争性が確保される制度に改善せよ。また、区内中小業者が大企業に負けない競争力を持てるよう、支援策の強化を図れ。
区長 助役 より透明で公正な入札制度をめざすとともに、区内業者育成の立場で検討を進めていく。地域産業の活性化と、経営基盤の強化に取り組む。

日本共産党



区立特別養護老人ホーム完成予想図

国民の意思を反映しない 小選挙区制に断固反対

質問 細川政権が導入を進める小選挙区制は、民意を正確に反映できない。また、地方分権の名を借りた保育所措置制度の廃止をもくろんでおり、認められる訳にはいかない。区長の考えを示せ。
区長 助役 真に国民の声が反映される制度を願っている。地方自治の確立が図られるよう、働きかけていきたい。
質問 公共事業をめぐる汚職が相次いでいる。区長は、企業・団体献金を受けない姿勢を示せ。入札の透明性、公正性を確保するため、制限付き一般競争入札を導入せよ。また、不況で苦しむ区内業者へ事業を積極的に発注せよ。

区長 助役 税務経理部長 不審を招かないよう注意する。入札制度の改善を進める。受注機会の拡大に努めたい。
質問 痴呆性高齢者の家族の負担を軽減するため、痴呆性ショートステイを拡充せよ。特に、建設中の粕谷の特養ホームでは積極的に取り組め。また、高齢者のみ世帯で、結核発生率が非常に高い。保健所を中心に、訪問調査や健康指導を行うなど、対策を講じよ。
区長 助役 衛生部長 可能な限り受け入れに努め、在宅介護を支援していく。健康対策を積極的に進めたい。
質問 ゴミ問題へ本格的に取り組むため、清掃事業の移管をふまえた専門部署を設置し、減量化の計画を立案せよ。
区長 助役 移管の状況を見て考えたい。基本計画策定のなかで示したい。
質問 当区で会議費の不正支出が発覚した。事実を区民の前に明らかにするとともに、再発防止に全力を注ぎ、また、会議費のあり方も見直しせよ。
区長 助役 事実関係を調査し、厳正に対処する。適切な執行に努める。

生活者ネットワーク



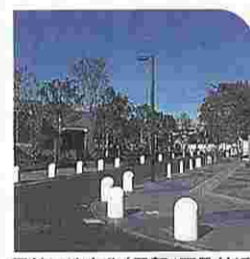
駒沢公園で

大学を生かした まちづくりに取り組め

質問 自治体での不祥事が相次ぐなか、当区でも公金の不明朗な支出が判明した。一層の綱紀粛正を要望する。用途地域の見直しでは、緑豊かな環境を残せるよう、住宅地域での安易な規制緩和は行わない。また、米の自給体制を守るため、農政の抜本的改革を望む。
区長 助役 世田谷の将来像を見据え、適切に用途地域を指定していく。
質問 区内の大学に協力を求めて、生涯学習の場の拡大や福祉マンパワーの育成、確保に努めよ。また、キャンパスに区民の憩える森を造ってはどうか。
区長 助役 学長との懇談会などを通じて、現に努力していく。

質問 区民農園は人気が高いが、相続が生じると、地主に多額の税金がかかり、農園の継続が困難となる。今後の用地確保をどう考えているのか。
助役 相続税の軽減を国に働きかけていく。新たな方策も工夫したい。
質問 地価監視制度の緩和は、地価の再高騰を招くおそれがあり、区民生活への影響が懸念される。安易に緩和・解除を行わないよう、国と都に強く申し入れよ。また、OAを利用した土地取引の情報システムの導入を望む。
区長 助役 地価動向の把握に努め、高騰が繰り返されないよう、十分配慮したい。
質問 学校5日制が実施されたが、平日に授業が振り替えられている。ゆとりある教育の実現に向け、国や都に学習指導要領の見直しを求めよ。学校での基礎体力作りの指導、カルシウムが十分とれる学校給食の実施、業者テスト排除後の適切な進路指導も要望する。
教育長 国や都の動向を見ながら、他区との情報交換などに努めていく。

公明党



電線の地中化(用賀4丁目付近)

先駆自治体をめざし 抜本的な区政改革を

質問 区長は、記者懇談会のねつ造などの不祥事を真しに反省し、組織に活力と緊張感を取り戻すため、先頭に立って区政を改革せよ。監査体制の強化、オンブズマン制度の導入も図れ。また、新基本構想は、先駆自治体として新たな方向性を示す内容とせよ。事業に優先順位をつけ、財源を有効に配分せよ。
区長 助役 企画部長 機構改革や職員の意識改革を図る決意だ。制度導入を検討したい。区民の共感を得るよう努める。主要事業へ重点的に配分する。
質問 良好な都市景観を創出するため、電線の地中化や屋外広告物の規制強化

に努めよ。環境基本条例の制定も急げ。
助役 建設部長 街づくりにあわせて進めたい。来年中には議会に提案する。
質問 閉庁時にも住民票の発行などが受けられるよう、窓口サービスを拡充せよ。区民施設の申し込みが手軽にできるオンラインシステムを導入せよ。
区長 助役 玉川総合支所長 企画部長 他都市を参考に、区に最も適した方法を検討し、区民サービスの向上をめざす。
質問 「寝たきりゼロ作戦」を推進するため、福祉事務所と保健所の機能を兼ね備えた施設の設置や、総合相談窓口の開設に取り組め。高齢者の就労の場を積極的に確保し、社会参加を促進せよ。また、高齢者による有償ボランティア制度の導入も図れ。
助役 高齢対策室長 効果的な福祉保健サービスの展開し、活力ある長寿社会の実現に努めたい。
質問 空きマンションなどを区で積極的に借り上げ、ファミリー層向け住宅として供給せよ。
助役 新たな手法も検討している。

日本社会党



区民農園

健全な財政運営のもと 安定した区政の推進を

質問 区で不祥事が発生したが、区民に信頼される区政の推進を強く要望する。財政状況が深刻だ。行政サービスの維持を基本に、事務事業の見直しなどの行財政点検を進めよ。区民税の滞納解消にも取り組め。新基本構想を担保する財政計画は、しつかりと立てよ。
区長 助役 堅実な財政運営に努め、計画事業を推進していく。様々な方策を講じる。積極的に財源を確保したい。
質問 都区制度改革は予定通り実現できるのか。行審審が進める市町村合併論の影響も心配だ。区長の見解を示せ。
区長 助役 23区共同して制度改革の早期実

現に努力していく。
質問 区民農園は人気が高いが、相続が生じると、地主に多額の税金がかかり、農園の継続が困難となる。今後の用地確保をどう考えているのか。
助役 相続税の軽減を国に働きかけていく。新たな方策も工夫したい。
質問 地価監視制度の緩和は、地価の再高騰を招くおそれがあり、区民生活への影響が懸念される。安易に緩和・解除を行わないよう、国と都に強く申し入れよ。また、OAを利用した土地取引の情報システムの導入を望む。
区長 助役 地価動向の把握に努め、高騰が繰り返されないよう、十分配慮したい。
質問 学校5日制が実施されたが、平日に授業が振り替えられている。ゆとりある教育の実現に向け、国や都に学習指導要領の見直しを求めよ。学校での基礎体力作りの指導、カルシウムが十分とれる学校給食の実施、業者テスト排除後の適切な進路指導も要望する。
教育長 国や都の動向を見ながら、他区との情報交換などに努めていく。

一般質問

2日目の本会議では、10人の議員が区政をめぐる諸課題について質問を行いました。その要旨をお伝えします。



国際交流について

ほか

(企画総務領域)

自民 海外姉妹都市との交流は、相互理解を促し、世界平和につながるものであり大変有意義と考える。国際交流事業の拡大に対する区長の見解を示せ。今後は、お互いの都市で作られた製品を販売し合うなど、産業面での交流も大いに促進せよ。

区長 海外都市との友好親善と、相互の理解を深めることが大切と考えている。経済分野を含めた幅広い交流を展開していきたい。

改革派 談合疑惑や都議選での業界あがりの支援の実態、区の不祥事を徹底究明するため議会に百条委員会の設置を提案する。区も、第三者を入れた委員会を設けよ。予定価格の算出をやめ、共同企業体の組み合わせは抽選で行え。**助役** 区での設置の必要性は薄いと考える。区民に信頼される制度に改める。

行革11番 広報課の会議費を調査した結果、記者懇談会をねつ造し、公金を不正に支出していたことが発覚した。また、テレビ広報関係者との不自然な

懇談会が度々行われるなど、多額の公金が夜の飲食に充てられていた事実も判明した。さらに、領収書を紛失したり、改ざんの跡があったりと、税金の使途に深い疑念を抱かざるを得ない。失墜した区への信用を取り戻すため、徹底した事実の究明を行え。当時の担当課長の処分や、領収書のチェック機能である収入役室の管理責任は、どう考えているのか。

区長 助役 収入役 問題を真しに受け止め、二度と区民の信頼を損なうことのないよう、清潔公正な区政の実現に全力で取り組む。調査委員会の結果を待って、監督責任も含めて処分を検討したい。厳正な審査を行う。

改革派 今回の不祥事は、大塚区政の宿痾であり、長期オール与党の責任でもある。区民の信頼回復には区長の辞職以外ない。議会も解散すべきだ。

区長 区政に全力を注ぎ、区民の信頼回復に努めていく。

改革派 会派視察は法的に公務ではない。判例に照らしても自民の海外視察は私的旅行だ。よって職員を公費随行させたのは違法だ。区は弁済を求めよ。

総務部長 議長の判断で決定されており、支給手続きも適正に行われている。



農地の保全について

ほか

(区民生活・文教領域)

共産 貴重な緑地空間である農地の急激な宅地化を防ぐため、地区ごとに計画を定め、農地の保全に努めよ。特に、農村風景を残す次大夫堀公園や喜多見の慶元寺界隈では強力に取り組み。

区長 助役 クラインガルテンの開設など、多様な手法で保全していく。

自民 ゴミ問題の解決には、都区の連携と区民の理解が不可欠だ。一方的なゴミ袋の指定にどう対応するのか。清掃事業移管への展望も示せ。新清掃工場の計画はどうなっているのか。また、桜新町へのリサイクル施設の建設に向け、周辺住民の不安解消に努めよ。

区長 生活環境部長 都と連携してPRし、半透明袋への円滑な移行を図る。移管促進に取り組む。計画の進展はない。十分話し合い、実現に努める。

共産 埋蔵文化財は、貴重な区民の財産として大切に保存せよ。研究にあたる学芸員などの処遇改善も図れ。また、歴史博物館の設置を検討せよ。

教育長 社会教育部長 文化財を後世に引き継げるよう努力する。処遇の向上を図りたい。郷土資料館を充実させるため、他都市の学校との交流を進めよ。

自民 子どもに貴重な体験をさせるため、他都市の学校との交流を進めよ。

教育長 交流の促進に努めたい。

公明 計画中の松原地区会館は、葬祭や給食サービスにも使えるようにせよ。北沢総合支所長 検討したい。

共産 砧地域の社会教育課分室は、移転する砧図書館の跡地に設置せよ。

教育長 建設予定の砧南区民センターへの設置を含め、検討している。



健康について

ほか

(福祉保健領域)

公明 区民の健康を増進するため、「健康づくりセンター」を設置せよ。また、基本健康調査の結果、「要医療」となった受診者への事後指導を行え。

助役 衛生部長 十分研究したい。受診の勧奨と、意識啓発に努めていく。

共産 産休、育児休業後の保育ニーズに応え、0歳、1歳児保育の定員や実施園の拡大に努めよ。経営保育園では、改築を機に0歳児保育を実施せよ。無認可保育室への支援も図れ。

福祉部長 経営保育園を含め、保育園改築時に条件が合えば、低年齢児枠を広げたい。助成策の充実などに努める。

民社・無ク 本格的な高齢社会の到来に備え、目標値と達成年度を明確にして、「寝たきりゼロ作戦」に全力を注ぎ、最大の課題である介護の担い手を十分確保するため、ヘルパーなど介護者の待遇を思い切って改善せよ。また、研修を充実し、職員一人ひとりに高齢者福祉の重要性を認識させよ。地域行政制度の趣旨を生かし、出張所の職員を中心とした地域福祉展開への方途を確立せよ。最後に、今回の不祥事は気の緩み以外の何物でもない。区長は自らも罰する決意で区民、職員、議会が納得できる結論を示せ。

助役 総務部長 在宅福祉を総合的に進めていくなかで、目標値などの設定や、処遇面の改善を含めた人材の確保策について検討していく。職員の資質を高める研修を進めたい。住民相互が支え合う仕組みづくりに努めたい。

自民 高福祉高負担の北欧でさえ、高齢者福祉を費用が少なく済む住宅サービス中心に変更しつつある。税負担が低い国では、北欧並みに税を上げることも困難だ。今後の高齢社会への対応策をどう考えているのか。

助役 新たな基本計画や地域福祉計画を策定するなかで、将来を見据えた福祉行政を明らかにしていきたい。

共産 福祉作業所を増設するなど、養護学校卒業後の障害者の就労の場を拡

大せよ。不足している障害者向け住宅の確保も図れ。また、緊急一時保護制度は、休日も利用できるように改めよ。

助役 障害福祉推進室長 福祉作業所の整備や民間施設への支援などに努める。グループホームなどを順次整備していく。受け入れ施設と協議したい。



街について

ほか

(都市整備領域)

自民 ヨーロッパでは、古くから統一性のとれた街づくりが行われ、見事な都市景観を形成している。また、建物も数百年先まで見据えて建設されており、今でも生き続けている。区もこれらを都市計画の手法として見習い、区営住宅などは10年、20年後を見通したすばらしい建物を建設せよ。

区長 区民と区の強力な連携のもと、将来にわたって快適で活力ある街づくりを積極的に進めていきたい。

公明 潤いのある都市環境の形成に河川の果す役割は大きい。暗きよ化された河川を復元し、気軽に憩える水辺環境を整備せよ。地下水を保全するため、雨水地下浸透事業を積極的に推進せよ。

助役 建設部長 今後とも、憩いと安らぎのある水辺空間の創出に努力する。雨水浸透ますの普及や透水性舗装の拡大などを図りたい。

共産 希望丘周辺のバス路線網の整備では、住民の意見を十分尊重せよ。ミニバス導入調査はどうか活用するのか。

道路整備部長 調査結果を生かし、住民、バス事業者との協議を重ねたい。

公明 明大前補助線号線用地買収では権利者の補償に十分配慮せよ。明大前駅へのエスカレーター設置では、地元の声や尊重するよう電鉄会社に求めよ。

北沢総合支所長 道路整備部長 円滑な補償交渉に努めたい。障害者への配慮や外部景観の工夫を要望している。

自民 アメリカの街づくり事業は、大きな権限を持つ公社が中心となっており、強力に進められている。区も、遅れている都市基盤の整備を促進するため、都市整備公社の機能の強化、専門知識を持つ人材の確保・育成に取り組め。



芦花公園で

会派名 自民 自由民主党区議団 公明 公明党区議団 共産 日本共産党区議団 社会 日本社会党区議団 生活 生活者ネットワーク区議団 民社 無所属クラブ 改革 長期オール与党談合区政を改革する派 行革11番 世田谷行革11番

都市整備部長 駐車場事業など、新たな事業を展開し、公社の財政基盤の安定に努める。専門職員の確保も図る。

公明 野沢4丁目地区再開発事業を積極的に支援せよ。地域住民の協力を得て、上馬・野沢地区の防災まちづくりも推進せよ。国道29号線の上馬交差点付近から駒沢大学駅周辺までの地域の活性化を図れ。また、上馬交差点付近の公害対策の強化も要望する。

世田谷総合支所長 都市開発室長 再開発が事業化される段階で適切に指導する。安全で快適なまちづくりを進める。段階的に地域の整備を図りたい。

自民 民間の再開発ビル完成を契機に、用賀駅周辺の整備を積極的に推進せよ。特に、駐輪場の増設や旧玉電通りの早期開通などに取り組め。

建設部長 自転車利用者の意識啓発を図る。都は用地の取得に努めている。

公明 管理の行き届かない緑道が多い。街路灯や植栽を工夫するなど、環境や安全にも十分配慮して再整備せよ。

建設部長 地域性を考えて整備する。

次回の区議会定例会は3月3日～28日に開かれる予定です

意見書

区議会は、次の意見書を関係機関あてに提出しました。

水俣病被害者の早期救済を 求める意見書

我が国が戦後の復興と経済成長を成し遂げる陰で発生した水俣病は、我が国最大の公害病といわれていますが、公式に発見されてからすでに37年が経過しました。

しかし、現在でも多くの被害者が、手足のしびれや痛み、足のふらつき、頭痛、難聴、からす曲がりなど様々な症状で日夜苦しんでいます。また、被害を受けながら不知火海岸から転居したいわゆる県外患者については、実態解明すらされないまま放置されております。

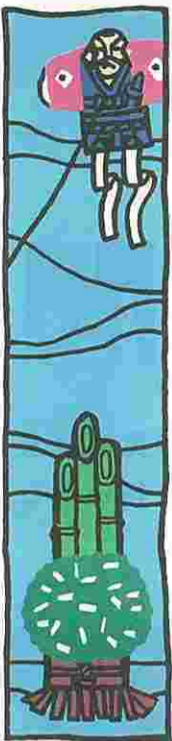
一方、被害者の高齢化に伴って、十分な救済を受けることなく死亡する方も増えており、被害者やその家族の心中を察すると憂慮に耐えず、一刻の猶予もならない深刻な状況にあります。また、地球環境問題が全人類的な課題となっている今日、水俣病問題の早期解決を求める声は国内のみならず、国際的な世論にまでなっています。

よって、当区議会は、被害者の早期救済のため、政府が裁判所の勧告を受け入れて被害者との和解に応じるとともに、水俣病問題の全面的な解決に積極的に取り組まれることを強く求めます。

右、地方自治法第99条第2項の規定に基づき、意見書を提出します。

平成5年11月11日

内閣総理・大蔵・厚生・自治大臣、環境庁長官あて



議決内容の続き

区道路線の認定 5件(全員賛成)

所在地	延長(m)
北鳥山1丁目31	九五・二四
北鳥山6丁目15	七〇・九八
北鳥山8丁目1	一一〇・七〇
砧公園2	七〇・〇三
上用賀5丁目14	九四九・五一
大蔵6丁目8	
大蔵5丁目1	

工事請負契約の締結 1件

(賛成多数 反対多数 賛成多数)

〇仮称環8立体横断橋整備工事 契約金額〇六億一四九一万円 全長〇九二・八m 全幅〇一〇m 建設地〇砧公園6〇上用賀5丁目14先



完成予想図

意見書(議員提出議案) 1件

(全員賛成)

〇水俣病被害者の早期救済を求める意見書

議員の懲罰 1件

(出席者賛成多数 賛成多数)

新田勝己議員の本会議中での不規則発言に対し、懲罰特別委員会が設置され、審査の結果、同議員に戒告処分を行った。

請願

皆さんから出された請願の審議結果などをお知らせします。

審議が終了したもの

採択されたもの 1件
〇水俣病被害者の早期救済に関する陳情

新しく出されたもの

企画総務委員会で審査するもの 6件
無認可幼稚園等の園児の保護者に対する新制度の下での手当支給についての陳情

固定資産税・都市計画税および相続税の負担軽減に関する請願
真に国民のための公共事業推進を求める陳情

音楽専用ホールの建設に関する陳情
消費税に関する請願
固定資産税・都市計画税評価替えに関する請願

区民生活委員会で審査するもの 3件
乳製品輸入自由化(関税化)絶対阻止に関する陳情

集会施設を併設した北沢出張所改築に関する請願
国民の主食であるコメの輸入自由化・安定供給に関する陳情

福祉保健委員会で審査するもの 4件
私立保育園の処遇改善に関する陳情
政府の「障害者対策に関する新長期計画」推進に関する陳情

上用賀地区の学童クラブの改善を求める請願
砧南部地域に特別養護老人ホームなど高齢者施設設置を求める請願

都市整備委員会で審査するもの 6件
(仮称)つちやマンションの建設に関する陳情(北鳥山2丁目2)

世田谷区船橋5丁目建設予定の「(仮称)船橋マンション新築工事」に関する陳情

(仮称)上祖師谷計画(長谷工マンション)に関する請願

住宅都市整備公団西経堂団地建替基

ふるさとせたがや

—あの頃 この頃—



今号では、昭和33年頃の等々力溪谷をご紹介します。等々力溪谷は、自然がそのまま残された23区で唯一の溪谷です。至る所に見られるわき水は、溪谷を流れる谷沢川に注ぎ込み、周囲には、ケヤキ、ムクなど、大きな樹木が茂っています。また、コゲラやシジュウカラなどの野鳥も見られ、絶好の観察地となっています。溪谷の東斜面には、古墳時代後期から奈良時代

代のもので推定される横穴古墳があります。その一つ第3横穴は、ガラス越しに中の様子が見られるようになっています。等々力という地名は、城の名前「兔ヶ呂城」に由来するという説や、滝の「とどろく」音に由来するという説などがありますが、なぜ、等々力という字を当てたかははっきりしていません。写真の中にある橋は、昭和の

初め、この付近がゴルフ場だったため、いつしか誰となく「ゴルフ橋」と呼ぶようになりまし。この橋も、昭和36年に写真のような木造の橋から、現在ある鉄骨の橋に架け替えられました。現在、等々力溪谷は、公園として整備され、手軽に散策ができるようになっています。四季折々、素晴らしい自然を満喫させてくれる等々力溪谷を、いつまでも大切にしたいものです。

現在の様子

編集後記

本計画についての陳情
〇用途地域の変更(玉川台2丁目地区)に関する陳情

違法な道路上の構築物の撤去に関する請願(桜上水4丁目18)

文教委員会で審査するもの 1件
〇学校給食牛乳予算確保に関する陳情

交通対策委員会で審査するもの 1件
〇小田急線複々線立体交差化事業計画の見直しに関する請願

〇たこあげ、羽根つき、こま回し... 〇お正月には至る所で見かけられた風景です。今ではこのような遊びをする子どもたちも少なくなりましたが、お正月の風物詩として、いつまでも残しておきたいものです。

〇区議会では、新しい議会の運営などのあり方を検討するため、「議会制度等検討委員会」を設けました。

〇今後とも、分かりやすく、皆さんに親しまれる「区議会だより」をめざして努力していきます。今年もよろしくお願いたします。

〇区議会に関するお問い合わせは、区議会事務局までお寄せください。TEL(五四三二)一一一一 FAX(五四三二)三〇三〇